

札幌道税事務所長 あて

法人の現況届出書

この届出書は、休業または事実上解散し、再開の見込みがない場合のみ提出してください。
なお、事業を継続している場合は申告納付が必要になります。
※単に一時休業している場合は、該当になりません。

届出人 住所 氏名	提出年月日 年 月 日
(法人との関係：代表者・代表者親族・役員・関与税理士・破産管財人・その他[])	

所在地		決算月 月
法人名		管理番号
代表者氏名		
今後の連絡先	住所 氏名 電話 ()	法人番号
休業等の日	年 月 日	※休業等の日が年度途中の場合は、月割りで申告が必要となります。

※ 該当するものを○で囲んでください

1. 休業等の理由

- ・ 営業不振
- ・ 代表者病気療養中
- ・ 個人事業に切り替える
- ・ 設立したが開業できない
- ・ 解散または清算終了登記ができない
- ・ その他()

2. 事業再開の見込みについて

再開の見込みがない場合のみ、()内に○を記入してください。

() 事業再開の見込みがない

※ 再開の見込みがある場合は、引き続き申告納付が必要となりますので、この届出書の提出は不要です。

3. 法人資産の有無について

法人資産が ない
 ある → 土地・建物等 (譲渡所得の見込まれる資産)

税務署申告状況	無・有 (年 月 期まで) ・ 休業等で申告済
---------	---------------------------

